

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年 6月11日
【発行者名】	大和住銀投信投資顧問株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 多田 正己
【本店の所在の場所】	東京都千代田区霞が関三丁目 2番 1号
【事務連絡者氏名】	ディスクロージャー部 宮崎 洋行
【電話番号】	03-6205-0200
【届出の対象とした募集内国投資信託 受益証券に係るファンドの名称】	グローバル・ベスト・ファンド
【届出の対象とした募集内国投資信託 受益証券の金額】	1兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当ありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成24年12月10日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の記載事項のうち、有価証券報告書の提出等に伴う訂正事項がありますので、本訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正箇所および訂正事項】

第一部【証券情報】

下線部は訂正部分を示します。

< 訂正前 >

(4)発行(売出)価格

(以下略)

(注2)基準価額とは、信託財産に属する資産(受入担保金代用有価証券および借入有価証券を除きます。)を法令および社団法人投資信託協会規則に従って時価評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額(以下「純資産総額」といいます。)を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。

(以下略)

< 訂正後 >

(4)発行(売出)価格

(以下略)

(注2)基準価額とは、信託財産に属する資産(受入担保金代用有価証券および借入有価証券を除きます。)を法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額(以下「純資産総額」といいます。)を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。

(以下略)

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

下線部は訂正部分を示します。

< 訂正前 >

(1) ファンドの目的及び基本的性格

(以下略)

ファンドの基本的性格

当ファンドにおける社団法人投資信託協会による商品分類・属性区分は以下の通りです。

< 商品分類表 >

(以下略)

商品分類表の各項目の定義について

(以下略)

上記以外の各区分の定義の詳細については、社団法人投資信託協会のホームページ（<http://www.toushin.or.jp/>）をご参照ください。

< 属性区分表 >

(以下略)

属性区分表の各項目の定義について

(以下略)

上記以外の各区分の定義の詳細については、社団法人投資信託協会のホームページ（<http://www.toushin.or.jp/>）をご参照ください。

(以下略)

(3) ファンドの仕組み

(以下略)

委託会社等の概況（平成24年10月末現在）

- ・名称 大和住銀投信投資顧問株式会社
- ・代表者の役職氏名 代表取締役社長 横井 正道
- ・本店の所在の場所 東京都千代田区霞が関三丁目2番1号
- ・資本金の額 20億円

(以下略)

< 訂正後 >

(1) ファンドの目的及び基本的性格

(以下略)

ファンドの基本的性格

当ファンドにおける一般社団法人投資信託協会による商品分類・属性区分は以下の通りです。

< 商品分類表 >

(以下略)

商品分類表の各項目の定義について

(以下略)

上記以外の各区分の定義の詳細については、一般社団法人投資信託協会のホームページ (<http://www.toushin.or.jp/>) をご参照ください。

< 属性区分表 >

(以下略)

属性区分表の各項目の定義について

(以下略)

上記以外の各区分の定義の詳細については、一般社団法人投資信託協会のホームページ (<http://www.toushin.or.jp/>) をご参照ください。

(以下略)

(3) ファンドの仕組み

(以下略)

委託会社等の概況（平成25年4月末現在）

・ 資本金の額 20億円

(以下略)

2 投資方針

下線部は訂正部分を示します。

< 訂正前 >

(3)運用体制

(以下略)

*当ファンドの運用体制に係る運用本部の人員数は、平成24年10月末現在で約100名です。

(以下略)

<訂正後>

(3)運用体制

(以下略)

*当ファンドの運用体制に係る運用本部の人員数は、平成25年4月末現在で約100名です。

(以下略)

4 手数料等及び税金

下線部は訂正部分を示します。

< 訂正前 >

(5) 課税上の取扱い

(以下略)

個人の受益者に対する課税

(以下略)

税率は、以下の各期間について次のとおりです。なお、平成25年12月31日までは軽減税率が適用されます。また、所得税については、平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間、基準所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

期間	税率
平成24年12月31日まで	10%（所得税7%および地方税3%）
平成25年1月1日以降 平成25年12月31日まで	10.147%（所得税7%、復興特別所得税0.147%および地方税3%）

(以下略)

法人の受益者に対する課税

(以下略)

税率は、以下の各期間について次のとおりです。なお、平成25年12月31日までは軽減税率が適用されます。また、所得税については、平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間、基準所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

期間	税率
平成24年12月31日まで	7%（所得税7%）
平成25年1月1日以降 平成25年12月31日まで	7.147%（所得税7%、復興特別所得税0.147%）

(以下略)

<訂正後>

(5)課税上の取扱い

(以下略)

個人の受益者に対する課税

(以下略)

税率は、以下の各期間について次のとおりです。なお、平成25年12月31日までは軽減税率が適用されます。また、所得税については、平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間、基準所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

期間	税率
平成25年12月31日まで	10.147%（所得税7%、復興特別所得税0.147%および地方税3%）

(以下略)

法人の受益者に対する課税

(以下略)

税率は、以下の各期間について次のとおりです。なお、平成25年12月31日までは軽減税率が適用されます。また、所得税については、平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間、基準所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

期間	税率
平成25年12月31日まで	7.147%（所得税7%、復興特別所得税0.147%）

(以下略)

[次へ](#)

5 運用状況

原届出書の内容は下記事項の内容に訂正されます。

(1) 投資状況

（平成25年4月末現在）

グローバル・ベスト・ファンド

投資資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率
親投資信託受益証券 (グローバル・ベスト・マザーファンド)	日本	4,879,051,420	100.56%
純資産総額		4,851,862,133	-

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

<参考：マザーファンドの投資状況>

（平成25年4月末現在）

グローバル・ベスト・マザーファンド

投資資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率
株式	アメリカ	2,235,381,496	45.81%
	日本	316,752,500	6.49%
	スイス	238,590,353	4.89%
	イギリス	203,830,620	4.18%
	ブラジル	152,092,951	3.12%
	バミューダ	143,123,788	2.93%
	インド	134,536,198	2.76%
	ケイマン諸島	121,781,498	2.50%
	ドイツ	118,704,324	2.43%
	香港	100,158,125	2.05%
	フランス	97,959,451	2.01%
	スペイン	95,521,934	1.96%
	スウェーデン	94,952,359	1.95%
	台湾	92,787,120	1.90%
	南アフリカ	87,357,333	1.79%
	リベリア	85,166,899	1.75%
	ルクセンブルグ	72,387,865	1.48%
	ベルギー	70,820,216	1.45%
	トルコ	60,676,625	1.24%
	イタリア	49,999,695	1.02%
アイルランド	49,576,690	1.02%	
中国	46,310,352	0.95%	
メキシコ	45,840,558	0.94%	
アラブ首長国連邦	45,187,294	0.93%	
マレーシア	34,652,862	0.71%	
純資産総額		4,879,196,893	-

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(平成25年4月末現在)

イ. 主要銘柄の明細

グローバル・ベスト・ファンド

	銘柄名 国・地域	種類 業種	株数、口数 又は額面金額	簿価単価(円) 簿価(円)	評価単価(円) 時価(円)	利率(%) 償還期限	投資 比率
1	グローバル・ベスト・マザー ファンド 日本	親投資信託受 益証券 -	4,989,315,288	0.9515 4,747,333,586	0.9779 4,879,051,420	- -	100.56%

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

<参考：マザーファンドの主要銘柄の明細>

グローバル・ベスト・マザーファンド

	銘柄名 国・地域	種類 業種	株数、口数 又は額面金額	簿価単価(円) 簿価(円)	評価単価(円) 時価(円)	利率(%) 償還期限	投資 比率
1	JUNIPER NETWORKS INC アメリカ	株式 テクノロジー ・ハードウ ェアおよび機器	84,100	1,987 167,119,457	1,572 132,255,256	- -	2.71%
2	AIA GROUP LTD 香港	株式 保険	232,400	426 99,018,071	430 100,158,125	- -	2.05%
3	GILEAD SCIENCES INC アメリカ	株式 医薬品・バイ オテクノロジー ・ライフ サイエンス	19,300	4,452 85,930,508	5,002 96,552,743	- -	1.98%
4	本田技研工業 日本	株式 輸送用機器	24,700	3,755 92,748,500	3,875 95,712,500	- -	1.96%
5	UNITED TECHNOLOGIES CORP アメリカ	株式 資本財	10,600	9,016 95,574,588	8,971 95,097,162	- -	1.95%
6	PRECISION CASTPARTS CORP アメリカ	株式 資本財	5,150	18,613 95,858,182	18,351 94,508,614	- -	1.94%
7	TAIWAN SEMICONDUCTOR MFE 台湾	株式 半導体・半導 体製造装置	258,000	341 88,128,486	359 92,787,120	- -	1.90%
8	BOEING CO/THE アメリカ	株式 資本財	10,300	7,997 82,372,927	8,998 92,688,134	- -	1.90%
9	STANDARD CHARTERD PLC イギリス	株式 銀行	35,590	2,725 97,002,608	2,481 88,310,221	- -	1.81%
10	CREDIT SUISSE GROUP-REG スイス	株式 各種金融	30,478	2,702 82,363,001	2,816 85,849,845	- -	1.76%
11	ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD リベリア	株式 消費者サービ ス	24,000	3,268 78,449,078	3,548 85,166,899	- -	1.75%
12	STATE STREET CORPORATION アメリカ	株式 各種金融	14,500	5,795 84,035,539	5,694 82,563,696	- -	1.69%
13	JPMORGAN CHASE & CO アメリカ	株式 各種金融	17,100	4,914 84,037,747	4,790 81,913,213	- -	1.68%
14	AMAZON.COM INC アメリカ	株式 小売	3,340	26,694 89,158,608	24,454 81,678,166	- -	1.67%
15	NESTLE SA (REGD)	株式	11,599	7,007	6,953	-	1.65%

	銘柄名 国・地域	種類 業種	株数、口数 又は額面金額	簿価単価(円) 簿価(円)	評価単価(円) 時価(円)	利率(%) 償還期限	投資 比率
	スイス	食品・飲料・ タバコ		81,279,148	80,649,517	-	
16	AUTODESK INC アメリカ	株式 ソフトウェア ・サービス	21,200	3,890 82,486,124	3,741 79,320,291	- -	1.63%
17	INFINEON TECH NPV ドイツ	株式 半導体・半導 体製造装置	99,177	857 85,016,779	757 75,143,633	- -	1.54%
18	CROWN CASTLE INTL CORP アメリカ	株式 電気通信サー ビス	9,900	7,035 69,654,289	7,574 74,983,708	- -	1.54%
19	LULULEMON ATHLETICA INC アメリカ	株式 耐久消費財・ アパレル	9,900	6,711 66,441,338	7,348 72,754,070	- -	1.49%
20	ACCENTURE PLC-CL A バミューダ	株式 ソフトウェア ・サービス	9,100	7,652 69,641,349	7,944 72,292,671	- -	1.48%
21	HOLCIM LTD-REG スイス	株式 素材	9,610	7,757 74,545,247	7,501 72,090,991	- -	1.48%
22	PROCTER AND GAMBLE CO アメリカ	株式 家庭用品・ パーソナル用 品	9,400	7,706 72,442,305	7,606 71,500,400	- -	1.47%
23	CIA HERING ブラジル	株式 小売	36,400	1,923 70,010,711	1,951 71,044,624	- -	1.46%
24	LAZARD LTD-CL A バミューダ	株式 各種金融	21,900	3,574 78,286,508	3,234 70,831,117	- -	1.45%
25	ファナック 日本	株式 電気機器	4,800	14,391 69,079,482	14,700 70,560,000	- -	1.45%
26	HOSPIRA INC アメリカ	株式 医薬品・パイ オテクノロ ジー・ライフ サイエンス	21,300	2,950 62,846,974	3,272 69,703,960	- -	1.43%
27	BANCO BILBAO VIZCAYA SA スペイン	株式 銀行	72,382	956 69,263,710	950 68,832,922	- -	1.41%
28	CUMMINS INC アメリカ	株式 資本財	6,100	11,487 70,076,319	11,089 67,645,584	- -	1.39%
29	GREEN MOUNTAIN COFFEE ROASTE アメリカ	株式 食品・飲料・ タバコ	11,800	5,177 61,088,958	5,529 65,248,600	- -	1.34%
30	LIBERTY GLOBAL INC-A アメリカ	株式 メディア	9,000	6,992 62,931,940	7,176 64,589,011	- -	1.32%

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

ロ．投資有価証券の種類別投資比率

グローバル・ベスト・ファンド

種類別	投資比率
親投資信託受益証券	100.56%
合計	100.56%

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

<参考：マザーファンドの投資有価証券の種類別投資比率>

グローバル・ベスト・マザーファンド

種類別	投資比率
株式	98.26%

種類別	投資比率
合計	98.26%

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

八．投資株式の業種別投資比率

グローバル・ベスト・ファンド
該当事項はありません。

<参考：マザーファンドの投資株式の業種別投資比率>
グローバル・ベスト・マザーファンド

業種別	投資比率
(国内)	
輸送用機器	1.96%
電気機器	1.45%
その他金融業	0.76%
ガラス・土石製品	0.70%
金属製品	0.58%
銀行業	0.52%
不動産業	0.52%
小計	6.49%
(海外)	
ソフトウェア・サービス	10.82%
資本財	10.78%
各種金融	7.38%
銀行	6.71%
素材	6.07%
小売	5.92%
医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	5.75%
テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.67%
食品・飲料・タバコ	4.68%
エネルギー	4.35%
半導体・半導体製造装置	3.44%
耐久消費財・アパレル	3.15%
電気通信サービス	2.53%
メディア	2.22%
運輸	2.11%
保険	2.05%
食品・生活必需品小売り	1.98%
消費者サービス	1.75%
家庭用品・パーソナル用品	1.47%
自動車・自動車部品	1.21%
商業・専門サービス	1.02%
公益事業	0.71%
小計	91.77%
合計	98.26%

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該業種の時価の比率です。

投資不動産物件

(平成25年4月末現在)

グローバル・ベスト・ファンド

該当事項はありません。

<参考：マザーファンドの投資不動産物件>

グローバル・ベスト・マザーファンド

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

（平成25年4月末現在）

グローバル・ベスト・ファンド

該当事項はありません。

<参考：マザーファンドのその他投資資産の主要なもの>
グローバル・ベスト・マザーファンド

該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

グローバル・ベスト・ファンド

	純資産総額（百万円）		1口当りの純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
設定時 （平成18年9月14日）	33,709	-	1.0000	-
第1計算期間末 （平成19年3月12日）	35,370	38,755	1.0400	1.1400
第2計算期間末 （平成19年9月10日）	32,034	33,257	1.0097	1.0497
第3計算期間末 （平成20年3月10日）	24,051	-	0.8874	-
第4計算期間末 （平成20年9月10日）	19,429	-	0.8134	-
第5計算期間末 （平成21年3月10日）	8,019	-	0.3636	-
第6計算期間末 （平成21年9月10日）	10,611	-	0.5530	-

	純資産総額（百万円）		1口当りの純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第7計算期間末 （平成22年3月10日）	9,549	-	0.5844	-
第8計算期間末 （平成22年9月10日）	7,570	-	0.5312	-
第9計算期間末 （平成23年3月10日）	7,635	-	0.6089	-
第10計算期間末 （平成23年9月12日）	4,927	-	0.4920	-
第11計算期間末 （平成24年3月12日）	4,684	-	0.5882	-
平成24年5月末日	3,803	-	0.5027	-
平成24年6月末日	3,765	-	0.5053	-
平成24年7月末日	3,781	-	0.5196	-
平成24年8月末日	3,788	-	0.5289	-
第12計算期間末 （平成24年9月10日）	3,907	-	0.5467	-
平成24年9月末日	3,844	-	0.5435	-
平成24年10月末日	3,775	-	0.5418	-
平成24年11月末日	3,914	-	0.5720	-
平成24年12月末日	4,159	-	0.6166	-
平成25年1月末日	4,582	-	0.6813	-
平成25年2月末日	4,614	-	0.6936	-
第13計算期間末 （平成25年3月11日）	4,891	-	0.7403	-
平成25年3月末日	4,671	-	0.7172	-
平成25年4月末日	4,851	-	0.7590	-

（注）純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

グローバル・ベスト・ファンド

期間	1口当りの分配金（円）
第1期（平成18年9月14日～平成19年3月12日）	0.1000
第2期（平成19年3月13日～平成19年9月10日）	0.0400
第3期（平成19年9月11日～平成20年3月10日）	0
第4期（平成20年3月11日～平成20年9月10日）	0
第5期（平成20年9月11日～平成21年3月10日）	0
第6期（平成21年3月11日～平成21年9月10日）	0
第7期（平成21年9月11日～平成22年3月10日）	0
第8期（平成22年3月11日～平成22年9月10日）	0
第9期（平成22年9月11日～平成23年3月10日）	0
第10期（平成23年3月11日～平成23年9月12日）	0
第11期（平成23年9月13日～平成24年3月12日）	0
第12期（平成24年3月13日～平成24年9月10日）	0
第13期（平成24年9月11日～平成25年3月11日）	0

収益率の推移

グローバル・ベスト・ファンド

期間	収益率
第1期（平成18年9月14日～平成19年3月12日）	14.0%
第2期（平成19年3月13日～平成19年9月10日）	0.9%
第3期（平成19年9月11日～平成20年3月10日）	12.1%
第4期（平成20年3月11日～平成20年9月10日）	8.3%
第5期（平成20年9月11日～平成21年3月10日）	55.3%
第6期（平成21年3月11日～平成21年9月10日）	52.1%
第7期（平成21年9月11日～平成22年3月10日）	5.7%
第8期（平成22年3月11日～平成22年9月10日）	9.1%
第9期（平成22年9月11日～平成23年3月10日）	14.6%
第10期（平成23年3月11日～平成23年9月12日）	19.2%
第11期（平成23年9月13日～平成24年3月12日）	19.6%
第12期（平成24年3月13日～平成24年9月10日）	7.1%
第13期（平成24年9月11日～平成25年3月11日）	35.4%

（注）収益率 = (当計算期末分配付基準価額 - 前計算期末分配落基準価額) ÷ 前計算期末分配落基準価額 × 100

(4) 設定及び解約の実績

グローバル・ベスト・ファンド		
期間	設定総額（円）	解約総額（円）
第1期（平成18年9月14日～平成19年3月12日）	35,873,299,421	1,862,670,636
第2期（平成19年3月13日～平成19年9月10日）	1,821,268,691	4,104,157,013
第3期（平成19年9月11日～平成20年3月10日）	558,169,871	5,183,630,980
第4期（平成20年3月11日～平成20年9月10日）	129,580,434	3,345,752,392
第5期（平成20年9月11日～平成21年3月10日）	105,387,189	1,935,757,659
第6期（平成21年3月11日～平成21年9月10日）	37,077,527	2,903,731,845
第7期（平成21年9月11日～平成22年3月10日）	32,538,373	2,882,325,237
第8期（平成22年3月11日～平成22年9月10日）	43,776,474	2,130,162,883
第9期（平成22年9月11日～平成23年3月10日）	9,700,694	1,722,482,627
第10期（平成23年3月11日～平成23年9月12日）	2,718,919	2,528,358,828
第11期（平成23年9月13日～平成24年3月12日）	334,088	2,050,452,742
第12期（平成24年3月13日～平成24年9月10日）	3,764,747	820,864,559
第13期（平成24年9月11日～平成25年3月11日）	6,909,542	546,556,444

（注）本邦外における設定及び解約の実績はありません。

(参考情報)

2013年4月30日現在

《基準価額・純資産の推移》（設定日～2013年4月30日）

《分配の推移》



*基準価額（信託報酬控除後、税引前分配金再投資換算）は、税引前の分配金を再投資したものと計算しております。

《主要な資産の状況》

投資銘柄	投資比率
グローバル・ベスト・マザーファンド	100.6%

■参考情報

グローバル・ベスト・マザーファンド

上位10銘柄

	投資銘柄	業種	投資比率
1	JUNIPER NETWORKS INC	ネットワーク・ハードウェア/ソフトウェア	2.7%
2	AIA GROUP LTD	保険	2.1%
3	GILEAD SCIENCES INC	医薬品/バイオテクノロジー	2.0%
4	本田技研工業	自動車/自動車部品	2.0%
5	UNITED TECHNOLOGIES CORP	資本財	1.9%
6	PRECISION CASTPARTS CORP	資本財	1.9%
7	TAIWAN SEMI CONDUCTOR MFE	半導体/半導体製造装置	1.9%
8	BOEING CO/THE	資本財	1.9%
9	STANDARD CHARTERD PLC	銀行	1.8%
10	CREDIT SUISSE GROUP-REG	各種金融	1.8%

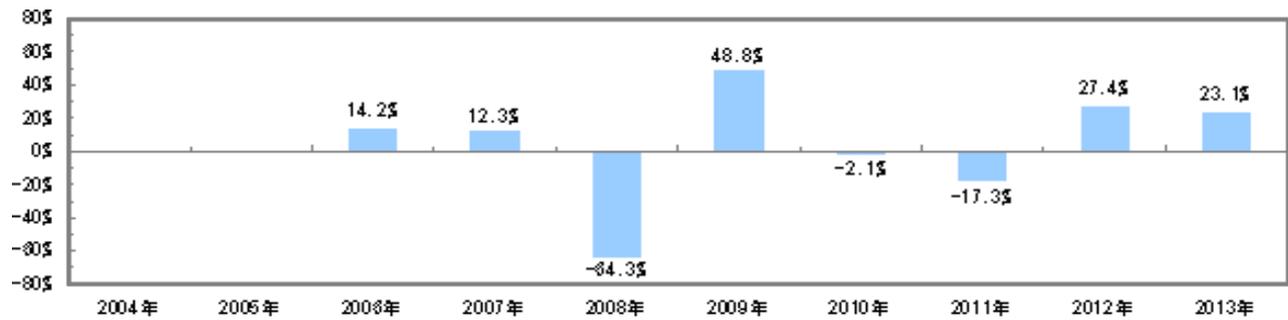
*投資比率は全て純資産総額対比

*業種は世界産業分類基準(GICS)

上位10業種

	業種	投資比率
1	資本財	13.5%
2	ソフトウェア・サービス	10.8%
3	各種金融	8.1%
4	銀行	7.2%
5	素材	6.1%
6	小売	5.9%
7	医薬品/バイオテクノロジー	5.7%
8	ネットワーク・ハードウェア/ソフトウェア	5.7%
9	食品・飲料・タバコ	4.7%
10	エネルギー	4.4%

《年間収益率の推移》



* ファンドの収益率は暦年ベースで表示しております。但し、2006年は当初設定日(2006年9月14日)から年末までの収益率、2013年は4月末までの収益率です。

* ファンドの年間収益率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しております。

* ファンドには、ベンチマークはありません。

- ・ファンドの運用実績はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。
- ・ファンドの運用状況は別途、委託会社のホームページで開示している場合があります。

第2【管理及び運営】

3 資産管理等の概要

下線部は訂正部分を示します。

< 訂正前 >

(1) 資産の評価

基準価額とは、信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券および借入有価証券を除きます。）を法令および社団法人投資信託協会規則に従って時価評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（以下「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。なお、外貨建資産（外国通貨表示の有価証券（以下「外貨建有価証券」といいます。）、預金その他の資産をいいます。以下同じ。）の円換算については、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算します。外国為替予約の評価は、原則として、わが国における計算日の対顧客先物売買相場の仲値によるものとします。

（以下略）

< 訂正後 >

(1) 資産の評価

基準価額とは、信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券および借入有価証券を除きます。）を法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（以下「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。なお、外貨建資産（外国通貨表示の有価証券（以下「外貨建有価証券」といいます。）、預金その他の資産をいいます。以下同じ。）の円換算については、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算します。外国為替予約の評価は、原則として、わが国における計算日の対顧客先物売買相場の仲値によるものとします。

（以下略）

第3【ファンドの経理状況】

原届出書の内容は下記事項の内容に訂正されます。

1. 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づいて作成しております。
なお、財務諸表に記載されている金額は、円単位で表示しております。
2. 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第13期計算期間（平成24年9月11日から平成25年3月11日まで）の財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による監査を受けております。

[次へ](#)

1 財務諸表

グローバル・ベスト・ファンド

(1) 貸借対照表

区 分	第12期 平成24年9月10日現在 金額(円)	第13期 平成25年3月11日現在 金額(円)
資産の部		
流動資産		
親投資信託受益証券	3,946,178,963	4,930,629,036
未収入金	3,104,337	17,004,334
流動資産合計	3,949,283,300	4,947,633,370
資産合計	3,949,283,300	4,947,633,370
負債の部		
流動負債		
未払解約金	4,452,637	18,275,764
未払受託者報酬	1,279,967	1,301,990
未払委託者報酬	35,840,338	36,457,164
その他未払費用	255,918	260,335
流動負債合計	41,828,860	56,295,253
負債合計	41,828,860	56,295,253
純資産の部		
元本等		
元本	7,147,269,027	6,607,622,125
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	3,239,814,587	1,716,284,008
(分配準備積立金)	204,126,076	205,919,427
元本等合計	3,907,454,440	4,891,338,117
純資産合計	3,907,454,440	4,891,338,117
負債純資産合計	3,949,283,300	4,947,633,370

(2) 損益及び剰余金計算書

区 分	第12期 自 平成24年 3月13日 至 平成24年 9月10日 金 額 (円)	第13期 自 平成24年 9月11日 至 平成25年 3月11日 金 額 (円)
営業収益		
有価証券売買等損益	296,240,537	1,342,159,303
営業収益合計	296,240,537	1,342,159,303
営業費用		
受託者報酬	1,279,967	1,301,990
委託者報酬	35,840,338	36,457,164
その他費用	255,918	260,335
営業費用合計	37,376,223	38,019,489
営業利益又は営業損失 ()	333,616,760	1,304,139,814
経常利益又は経常損失 ()	333,616,760	1,304,139,814
当期純利益又は当期純損失 ()	333,616,760	1,304,139,814
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は 一部解約に伴う当期純損失金額の分配額 ()	37,404,857	25,827,503
期首剰余金又は期首欠損金 ()	3,279,854,924	3,239,814,587
剰余金増加額又は欠損金減少額	338,052,414	247,739,120
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減 少額	338,052,414	247,739,120
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,800,174	2,520,852
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増 加額	1,800,174	2,520,852
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金 ()	3,239,814,587	1,716,284,008

[次へ](#)

(3) 注記表
(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	第13期	
	自 平成24年 9月11日 至 平成25年 3月11日	
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。	
2. 収益及び費用の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。	
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	当ファンドの計算期間は、当計算期末が休日のため、平成24年 9月11日から平成25年 3月11日までとなっております。	

(貸借対照表に関する注記)

項目	第12期		第13期	
	平成24年 9月10日現在		平成25年 3月11日現在	
1. 元本状況				
期首元本額		7,964,368,839円		7,147,269,027円
期中追加設定元本額		3,764,747円		6,909,542円
期中一部解約元本額		820,864,559円		546,556,444円
2. 受益権の総数		7,147,269,027口		6,607,622,125口
3. 元本の欠損		3,239,814,587円		1,716,284,008円

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第12期		第13期	
自 平成24年 3月13日 至 平成24年 9月10日		自 平成24年 9月11日 至 平成25年 3月11日	
1. 親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額	10,286,928円	1. 親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額	10,482,408円
2. 分配金の計算過程 該当事項はありません。		2. 分配金の計算過程 該当事項はありません。	

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

項目	第13期	
	自 平成24年 9月11日 至 平成25年 3月11日	
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。	
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有している金融商品の種類は、有価証券、金銭債権及び金銭債務であります。なお、当ファンドは親投資信託受益証券を通じて有価証券に投資し、また、デリバティブ取引を行っております。これらの金融商品に係るリスクは、価格変動リスク、信用リスク、為替変動リスク及び流動性リスクであります。	
3. 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社のファンドの運用におけるリスク管理については、運用部門から独立した組織体制で行っております。運用管理委員会（代表取締役社長を委員長とします。）は、ファンドの運用状況を総合的に分析・評価するとともに、運用リスク管理の強化・改善に向けた方策を討議・決定しております。また、プロダクト管理部運用審査室は、ファンドのパフォーマンス分析・評価並びにリスク分析を行い、運用本部に開示するとともに、運用管理委員会を通じて、運用リスクの軽減に向けた提言を行っております。	

4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。
----------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

金融商品の時価等に関する事項

項目	第13期 平成25年3月11日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから帳簿価額を時価としております。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

第12期（平成24年9月10日現在）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	260,544,791
合計	260,544,791

第13期（平成25年3月11日現在）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	1,315,088,108
合計	1,315,088,108

(デリバティブ取引等関係に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

第12期（平成24年9月10日現在）

該当事項はありません。

第13期（平成25年3月11日現在）

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

第13期（自平成24年9月11日 至 平成25年3月11日）

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

第12期 平成24年9月10日現在	第13期 平成25年3月11日現在
1口当たり純資産額 0.5467円 「1口 = 1円(10,000口 = 5,467円)」	1口当たり純資産額 0.7403円 「1口 = 1円(10,000口 = 7,403円)」

(4) 附属明細表

有価証券明細表

<株式以外の有価証券>

通貨	種類	銘柄	口数	評価額	備考
円	親投資信託 受益証券	グローバル・ベスト・マ ザーファンド	5,181,953,796	4,930,629,036	
合計 1銘柄			5,181,953,796	4,930,629,036	

[前へ](#) [次へ](#)

<参考>

当ファンドは、「グローバル・ベスト・マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。

以下に記載した情報は監査の対象外であります。

グローバル・ベスト・マザーファンド

(1) 貸借対照表

区 分	第12期 平成24年9月10日現在 金額(円)	第13期 平成25年3月11日現在 金額(円)
資産の部		
流動資産		
預金	202,921,934	94,764,978
コール・ローン	8,947,153	18,860,287
株式	3,705,378,047	4,808,801,182
投資証券	19,500,328	-
派生商品評価勘定	272,725	448,282
未収入金	41,492,517	108,018,266
未収配当金	3,762,957	3,077,024
流動資産合計	3,982,275,661	5,033,970,019
資産合計	3,982,275,661	5,033,970,019
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	115,612	585,948
未払金	33,120,134	85,711,051
未払解約金	3,104,337	17,004,334
流動負債合計	36,340,083	103,301,333
負債合計	36,340,083	103,301,333
純資産の部		
元本等		
元本	5,656,793,239	5,181,953,796
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	1,710,857,661	251,285,110
元本等合計	3,945,935,578	4,930,668,686
純資産合計	3,945,935,578	4,930,668,686
負債純資産合計	3,982,275,661	5,033,970,019

[前へ](#) [次へ](#)

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	第13期	
	自 平成24年 9月11日	至 平成25年 3月11日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式及び投資証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等の提示する気配相場に基づいて評価しております。</p> <p>また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>	
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	個別法に基づき原則として時価で評価しております。	
3. 収益及び費用の計上基準	<p>(1)受取配当金 国内株式についての受取配当金は、原則として、株式の配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 外国株式についての受取配当金は、原則として、株式の配当落ち日において、その金額が確定しているものについては当該金額、未だ確定していない場合には入金日基準で計上しております。</p> <p>(2)有価証券売買等損益及び為替予約取引による為替差損益 約定日基準で計上しております。</p>	
4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>(1)外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条及び第61条に基づいております。</p> <p>(2)当ファンドの計算期間は、当計算期末が休日のため、平成24年 9月11日から平成25年 3月11日までとなっております。</p>	

(貸借対照表に関する注記)

項目	第12期	第13期
	平成24年 9月10日現在	平成25年 3月11日現在
1. 元本状況		
期首元本額	6,354,533,616円	5,656,793,239円
期中追加設定元本額	2,972,642円	5,402,058円
期中一部解約元本額	700,713,019円	480,241,501円
元本の内訳		
グローバル・ベスト・ファンド	5,656,793,239円	5,181,953,796円
合計	5,656,793,239円	5,181,953,796円
2. 受益権の総数	5,656,793,239口	5,181,953,796口
3. 元本の欠損	1,710,857,661円	251,285,110円

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

項目	第13期
	自 平成24年9月11日 至 平成25年3月11日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有している金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務であります。これらの金融商品に係るリスクは、価格変動リスク、信用リスク、為替変動リスク及び流動性リスクであります。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社のファンドの運用におけるリスク管理については、運用部門から独立した組織体制で行っております。運用管理委員会（代表取締役社長を委員長とします。）は、ファンドの運用状況を総合的に分析・評価するとともに、運用リスク管理の強化・改善に向けた方策を討議・決定しております。また、プロダクト管理部運用審査室は、ファンドのパフォーマンス分析・評価並びにリスク分析を行い、運用本部に開示するとともに、運用管理委員会を通じて、運用リスクの軽減に向けた提言を行っております。
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

金融商品の時価等に関する事項

項目	第13期
	平成25年3月11日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引等関係に関する注記に記載しております。 (3)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから帳簿価額を時価としております。

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

第12期（平成24年9月10日現在）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額（円）
株 式	116,260,601
投 資 証 券	3,231,983
合計	119,492,584

第13期（平成25年3月11日現在）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額（円）
株 式	489,959,016
合計	489,959,016

（デリバティブ取引等関係に関する注記）
ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引
（通貨関連）

区分	種類	第12期 平成24年9月10日現在			
		契約額等 （円）	うち 1年超 （円）	時価（円）	評価損益（円）
市場取引 以外の取引	為替予約取引 買建				
	アメリカ・ドル	4,279,000	-	4,241,817	37,183
	香港・ドル	2,326,301	-	2,303,330	22,971
	スイス・フラン	2,208,930	-	2,208,188	742
	売建				
	アメリカ・ドル	76,535,231	-	76,276,731	258,500
	香港・ドル	866,997	-	859,325	7,672
	ノルウェー・クローネ	3,412,003	-	3,460,166	48,163
合計	-	-	89,349,557	157,113	

区分	種類	第13期 平成25年3月11日現在			
		契約額等 （円）	うち 1年超 （円）	時価（円）	評価損益（円）
市場取引 以外の取引	為替予約取引 買建				
	アメリカ・ドル	32,173,954	-	32,283,615	109,661
	カナダ・ドル	1,286,030	-	1,301,355	15,325
	オーストラリア・ドル	4,633,084	-	4,705,621	72,537
	香港・ドル	884,385	-	894,180	9,795
	スイス・フラン	2,803,801	-	2,833,203	29,402
	南アフリカ・ランド	948,817	-	969,854	21,037
	ユーロ	18,261,579	-	18,424,920	163,341
	売建				
	アメリカ・ドル	118,817,696	-	119,218,513	400,817
	イギリス・ポンド	2,845,072	-	2,859,238	14,166
	スイス・フラン	4,477,838	-	4,489,844	12,006
	トルコ・リラ	2,036,382	-	2,049,485	13,103
	スウェーデン・クローナ	7,838,743	-	7,823,076	15,667
	メキシコ・ペソ	4,991,487	-	5,092,122	100,635
	ユーロ	9,984,432	-	10,018,136	33,704
	合計	-	-	212,963,162	137,666

（注）時価の算定方法

- A．計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨につきましては、以下のように評価しております。
 計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合には、当該為替予約は当該仲値で評価しております。
 計算期間末日において当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合には、以下の方法によっております。
 ・ 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
 ・ 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。
- B．計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨につきましては、計算期間末日の対顧客相場の仲値で評価しております。

（関連当事者との取引に関する注記）

第13期（自平成24年9月11日 至 平成25年3月11日）
該当事項はありません。

(1口当たり情報)

第12期 平成24年9月10日現在	第13期 平成25年3月11日現在
1口当たり純資産額 0.6976円 「1口 = 1円(10,000口 = 6,976円)」	1口当たり純資産額 0.9515円 「1口 = 1円(10,000口 = 9,515円)」

(3) 附属明細表

有価証券明細表

<株式>

通貨	銘柄	株式数 (株)	評価額		備考
			単価	金額	
円	ファナック	4,700	14,410	67,727,000	
	本田技研	34,900	3,755	131,049,500	
	小計(日本)2銘柄	39,600	-	198,776,500	
アメリカ・ドル	ACCENTURE PLC-CL A	9,800	78.350	767,830.000	
	ALEXION PHARM. INC	4,400	91.060	400,664.000	
	ALTERA	10,000	35.250	352,500.000	
	AMAZON.COM INC	3,140	274.190	860,956.600	
	APPLE INC	1,075	431.720	464,099.000	
	AUTODESK INC	11,000	40.170	441,870.000	
	BAIDU INC - SPON ADR	4,800	89.220	428,256.000	
	BOEING CO/THE	10,900	81.230	885,407.000	
	CABOT OIL & GAS CORP	5,800	64.600	374,680.000	
	CARMAX INC	12,400	41.410	513,484.000	
	CARNIVAL CORP	26,300	35.670	938,121.000	
	CHARTER COMMUNICATION-A	5,500	89.060	489,830.000	
	CORNERSTONE ONDEMAND INC	5,700	35.250	200,925.000	
	CROWN CASTLE INTL CORP	10,300	71.790	739,437.000	
	CUMMINS INC	4,200	119.630	502,446.000	
	DP WORLD LTD	32,432	13.150	426,480.800	
	ENERGY XXI BERMUDA	8,800	30.720	270,336.000	
	FACEBOOK INC-A	17,700	27.960	494,892.000	
	GILEAD SCIENCES INC	22,200	45.430	1,008,546.000	
	GOOGLE INC-CL A	580	831.520	482,281.600	
	GREEN MOUNTAIN COFFEE ROASTE	18,900	52.870	999,243.000	
	HOSPIRA INC	22,100	30.110	665,431.000	
	IPG PHOTONICS CORP	9,200	60.570	557,244.000	
	ITAU UNIBANCO HLDNG-PREF ADR	23,300	19.040	443,632.000	
	JPMORGAN CHASE & CO	17,400	50.200	873,480.000	
	JUNIPER NETWORKS INC	77,500	20.690	1,603,475.000	
	LAZARD LTD-CL A	20,000	36.780	735,600.000	
	LIBERTY GLOBAL INC-A	7,600	71.740	545,224.000	
	LINKEDIN CORP - A	2,850	176.860	504,051.000	
	LULULEMON ATHLETICA INC	9,500	69.920	664,240.000	
	MANPOWER INC	4,520	56.820	256,826.400	
	MARTIN MARIETTA MATERIALS	2,200	104.880	230,736.000	
	MASTERCARD INC-CLASS A	750	529.230	396,922.500	
	MERCADOLIBRE INC	4,000	92.660	370,640.000	
NETFLIX INC	1,890	184.700	349,083.000		
NIKE INC	12,300	54.690	672,687.000		
NORWEGIAN CRUISE LINE HOLDIN	5,400	30.300	163,620.000		
PHARMACYCLICS INC	5,200	92.250	479,700.000		
PIONEER NATURAL RESOURCES CO	3,300	127.640	421,212.000		
PRAXAIR INC	2,900	113.640	329,556.000		
PRECISION CASTPARTS CORP	4,550	190.590	867,184.500		
RANGE RESOURCES CORP	4,500	78.840	354,780.000		
SERVICENOW INC	7,800	36.660	285,948.000		
SINA CORP	6,320	49.690	314,040.800		
STATE STREET CORPORATION	13,400	59.200	793,280.000		
UNITED CONTINENTAL HOLDINGS	17,900	31.350	561,165.000		
UNITED TECHNOLOGIES CORP	12,100	92.070	1,114,047.000		
VALERO ENERGY CORP	10,900	45.500	495,950.000		
WORKDAY INC-CLASS A	500	62.500	31,250.000		
YUM! BRANDS INC	2,800	67.720	189,616.000		

	小計（アメリカ・ドル）50銘柄	538,607	-	27,312,906.200 (2,624,770,286)	
カナダ・ドル	ELDORADO GOLD CORP	25,000	9.780	244,500.000	
	ENBRIDGE INC	6,100	45.920	280,112.000	
	小計（カナダ・ドル）2銘柄	31,100	-	524,612.000 (49,019,745)	
オーストラリア・ドル	JAMES HARDIE INDUSTRIES-CDI	31,778	10.090	320,640.020	
	小計（オーストラリア・ドル）1銘柄	31,778	-	320,640.020 (31,480,437)	
香港・ドル	AIA GROUP LTD	230,800	33.800	7,801,040.000	
	ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	114,000	28.400	3,237,600.000	
	L'OCCITANE INTERNATIONAL SA	91,500	23.350	2,136,525.000	
	SUN ART RETAIL GROUP LTD	155,000	11.280	1,748,400.000	
	WANT WANT CHINA HOLDINGS LTD	298,000	12.100	3,605,800.000	
	小計（香港・ドル）5銘柄	889,300	-	18,529,365.000 (229,578,832)	
台湾・ドル	TAIWAN SEMICONDUCTOR MFE	206,000	103.500	21,321,000.000	
	小計（台湾・ドル）1銘柄	206,000	-	21,321,000.000 (68,866,830)	
イギリス・ポンド	ABERDEEN ASSET MGMT PLC	64,892	4.301	279,100.490	
	ROLLS-ROYCE HOLDINGS PLC	31,045	10.520	326,593.400	
	STANDARD CHARTERED PLC	34,394	18.000	619,092.000	
	TULLOW OIL PLC	20,506	12.480	255,914.880	
	小計（イギリス・ポンド）4銘柄	150,837	-	1,480,700.770 (212,214,034)	
スイス・フラン	CREDIT SUISSE GROUP-REG	30,422	25.970	790,059.340	
	HOLCIM LTD-REG	9,103	75.700	689,097.100	
	NESTLE SA (REGD)	13,609	67.300	915,885.700	
	SONOVA HOLDING AG-REG	4,061	113.800	462,141.800	
	小計（スイス・フラン）4銘柄	57,195	-	2,857,183.940 (288,489,862)	
トルコ・リラ	TURKIYE GARANTI BANKASI	99,172	9.400	932,216.800	
	小計（トルコ・リラ）1銘柄	99,172	-	932,216.800 (49,584,612)	
スウェーデン・クローナ	ASSA ABLOY AB-B	10,247	259.100	2,654,997.700	
	ERICSSON LM-B SHS	32,922	81.150	2,671,620.300	
	HEXAGON AB-B SHS	9,282	184.600	1,713,457.200	
	小計（スウェーデン・クローナ）3銘柄	52,451	-	7,040,075.200 (105,530,727)	
メキシコ・ペソ	GRUPO FINANCIERO BANORTE SAB DE CV	64,300	90.160	5,797,288.000	
	小計（メキシコ・ペソ）1銘柄	64,300	-	5,797,288.000 (44,059,389)	
インド・ルピー	CONTAINER CORP OF INDIA LTD	13,865	1,055.050	14,628,268.250	
	CUMMINS INDIA LTD	31,201	503.750	15,717,503.750	
	MARUTI SUZUKI INDIA LTD	18,616	1,428.950	26,601,333.200	
	小計（インド・ルピー）3銘柄	63,682	-	56,947,105.200 (101,935,318)	
ブラジル・リアル	AREZZO INDUSTRIA E COMERCIO	16,800	39.820	668,976.000	
	BR MALLS PARTICIPACOES SA	38,100	25.860	985,266.000	
	CIA HERING	24,900	39.800	991,020.000	
	RAIA DROGASIL SA	43,100	23.000	991,300.000	
	小計（ブラジル・リアル）4銘柄	122,900	-	3,636,562.000 (179,682,528)	
南アフリカ・ランド	IMPALA PLATINUM HOLDINGS LTD	24,234	136.000	3,295,824.000	
	SHOPRITE HOLDINGS LTD	26,246	176.500	4,632,419.000	
	小計（南アフリカ・ランド）2銘柄	50,480	-	7,928,243.000 (83,801,529)	
ユーロ	AMADEUS IT HOLDING SA-A SHS	8,908	20.350	181,277.800	
	ANHEUSER-BUSCH INBEV NV	5,172	74.150	383,503.800	
	BANCO BILBAO VIZCAYA SA	51,629	7.698	397,440.040	
	BRENNTAG AG	4,975	113.000	562,175.000	
	D'ETEREN SA/NV	5,336	36.600	195,297.600	
	EDENRED	15,355	25.745	395,314.470	
	ILIAD SA	2,482	151.900	377,015.800	
	INFINEON TECH NPV	97,367	6.850	666,963.950	
	PERNOD-RICARD SA	4,117	99.450	409,435.650	

SCHNEIDER ELECTRIC	6,091	60.000	365,460.000	
UNICREDIT SPA	100,975	3.952	399,053.200	
小計（ユーロ）11銘柄	302,407	-	4,332,937.310 (541,010,553)	
合計	2,699,809	-	4,808,801,182 (4,610,024,682)	

- (注) 1. 各種通貨ごとの小計の欄における()内の金額は、邦貨換算額であります。
 2. 合計欄は邦貨金額を表示しております。()内の金額は、外貨建有価証券の邦貨換算額の合計額であり、内数で表示しております。
 3. 外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入有価証券 時価比率	有価証券の合計 金額に対する比率
アメリカ・ドル	外国株式 50銘柄	53.23%	54.58%
カナダ・ドル	外国株式 2銘柄	0.99%	1.02%
オーストラリア・ドル	外国株式 1銘柄	0.64%	0.66%
香港・ドル	外国株式 5銘柄	4.66%	4.77%
台湾・ドル	外国株式 1銘柄	1.40%	1.43%
イギリス・ポンド	外国株式 4銘柄	4.30%	4.41%
スイス・フラン	外国株式 4銘柄	5.85%	6.00%
トルコ・リラ	外国株式 1銘柄	1.01%	1.03%
スウェーデン・クローナ	外国株式 3銘柄	2.14%	2.20%
メキシコ・ペソ	外国株式 1銘柄	0.89%	0.92%
インド・ルピー	外国株式 3銘柄	2.07%	2.12%
ブラジル・リアル	外国株式 4銘柄	3.64%	3.74%
南アフリカ・ランド	外国株式 2銘柄	1.70%	1.74%
ユーロ	外国株式 11銘柄	10.97%	11.25%

組入有価証券時価比率とは、純資産額に対する比率であります。

為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

注記表中の(デリバティブ取引等関係に関する注記)で記載しており、ここでは省略しております。

[前へ](#) [次へ](#)

2 ファンドの現況

純資産額計算書

(平成25年4月末現在)

グローバル・ベスト・ファンド

資産総額	4,887,798,320	円
負債総額	35,936,187	円
純資産総額(-)	4,851,862,133	円
発行済数量	6,392,774,208	口
1単位当り純資産額(/)	0.7590	円

<参考：マザーファンドの純資産額計算書>

(平成25年4月末現在)

グローバル・ベスト・マザーファンド

資産総額	4,923,127,322	円
負債総額	43,930,429	円
純資産総額(-)	4,879,196,893	円
発行済数量	4,989,315,288	口
1単位当り純資産額(/)	0.9779	円

[前へ](#)

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

原届出書の内容は下記事項の内容に訂正されます。

1 委託会社等の概況

(1) 資本金の額

資本金の額：20億円（平成25年4月末現在）

会社が発行する株式総数：12,800,000株

発行済株式総数：3,850,000株

最近5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

(2) 会社の機構

会社は、8名以内で構成される取締役により運営されます。取締役は、株主総会の決議によって選任されます。取締役の選任は、議決権を行使することができる総株主の議決権の3分の2以上を有する株主が出席し、議決権を行使することができる総株主の議決権の3分の2以上をもってこれを行います。

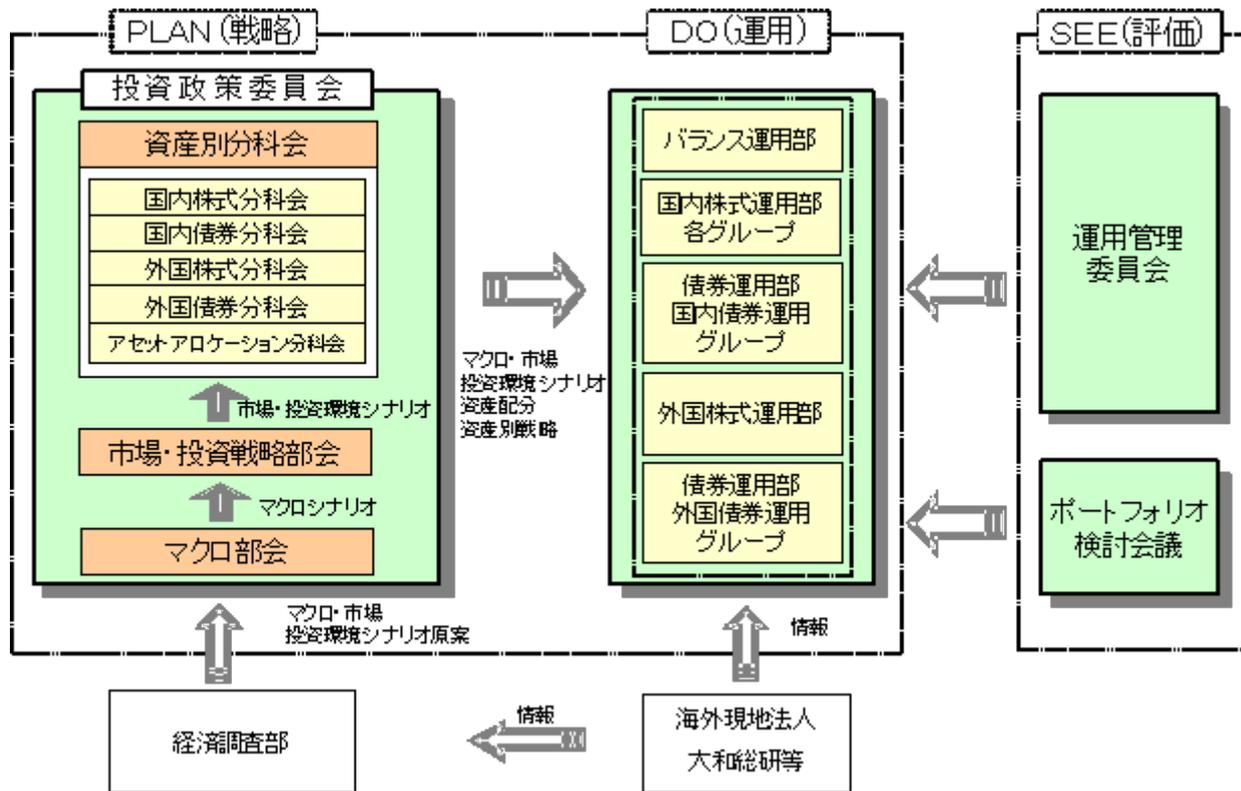
取締役の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとします。補欠として選任された取締役の任期は、前任取締役の任期の満了する時までとします。

取締役会は、取締役会の決議によって取締役の中から取締役社長、取締役副社長各1名、専務取締役および常務取締役若干名を選定することができます。また代表取締役は2名とし、取締役社長および取締役副社長がこれに就任します。

取締役会は、法令に別段の定めがある場合を除き、代表取締役が招集し、招集通知は3日前までにこれを発します。ただし、緊急の必要があるときは、この期間を短縮することができます。

取締役会は、法令または定款に定める事項の他、業務執行に関する重要事項を決定します。その決議は、取締役の6名以上が出席し、その出席取締役の過半数をもって行います。

< 投信運用の意思決定プロセス >



2 事業の内容及び営業の概況

委託会社は、株式会社住友銀行（現株式会社三井住友フィナンシャルグループ）および大和証券株式会社（現株式会社大和証券グループ本社）の戦略的提携により平成11年4月1日付で、大和投資顧問株式会社と住銀投資顧問株式会社およびエス・ビー・アイ・エム投信株式会社の三社が合併して設立された会社です。

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また、「金融商品取引法」に定める投資助言業務を行っています。

平成25年4月末現在、委託会社が運用の指図を行っている投資信託の総ファンド数は、162本であり、その純資産総額は、約2,956,518百万円です（なお、親投資信託53本は、ファンド数及び純資産総額からは除いております。）。

種類	ファンド数	純資産総額
単位型株式投資信託	4	83,900百万円
追加型株式投資信託	156	2,869,180百万円
単位型公社債投資信託	1	2,519百万円
追加型公社債投資信託	1	918百万円
合計	162	2,956,518百万円

[次へ](#)

3 委託会社等の経理状況

- 1 . 委託会社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号。）並びに同規則第2条の規定に基づいて、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年8月6日内閣府令第52号。）により作成しております。
また、委託会社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号。）並びに同規則第38条及び第57条の規定により、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号。）に基づいて作成しております。
- 2 . 財務諸表及び中間財務諸表の記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。
- 3 . 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第40期事業年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の財務諸表及び、第41期中間会計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）の中間財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による監査を受けております。

[次へ](#)

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

		第39期 (平成23年3月31日)	第40期 (平成24年3月31日)
資産の部			
流動資産			
現金・預金		13,597,002	15,886,867
前払費用		167,271	176,593
未収委託者報酬		2,467,550	2,348,724
未収運用受託報酬		939,007	830,844
未収収益		32,023	24,384
繰延税金資産		503,471	485,508
その他		6,482	5,956
流動資産計		17,712,808	19,758,878
固定資産			
有形固定資産			
建物	1	271,199	225,511
器具備品	1	47,723	60,686
土地		710	710
リース資産	1	10,015	7,309
建設仮勘定		35,928	-
有形固定資産計		365,576	294,217
無形固定資産			
ソフトウェア		455,655	389,329
ソフトウェア仮勘定		1,454	-
電話加入権		12,706	12,706
無形固定資産計		469,816	402,036
投資その他の資産			
投資有価証券		4,606,283	4,950,199
関係会社株式		1,169,774	1,169,774
従業員長期貸付金		3,331	2,534
長期差入保証金		743,455	741,014
出資金		161,517	157,660
繰延税金資産		545,849	543,639
その他		2,186	2,403

貸倒引当金	73,350	70,650
投資その他の資産計	7,159,048	7,496,574
固定資産計	7,994,441	8,192,828
資産合計	25,707,250	27,951,706

(単位：千円)

	第39期 (平成23年3月31日)	第40期 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
リース債務	2,841	2,841
未払金	305,187	222,814
未払手数料	1,159,542	1,094,446
未払費用	952,264	1,010,635
未払法人税等	1,586,776	1,570,446
前受収益	2,895	-
賞与引当金	831,200	874,000
役員賞与引当金	69,900	79,100
その他	18,208	18,977
流動負債計	4,928,817	4,873,261
固定負債		
リース債務	7,674	4,833
退職給付引当金	974,968	1,139,061
役員退職慰労引当金	132,000	144,730
固定負債計	1,114,643	1,288,624
負債合計	6,043,460	6,161,886

(単位：千円)

	第39期 (平成23年3月31日)	第40期 (平成24年3月31日)
純資産の部		
株主資本		

(単位：千円)

資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金		
資本準備金	156,268	156,268
資本剰余金合計	156,268	156,268
利益剰余金		
利益準備金	343,731	343,731
その他利益剰余金		
別途積立金	1,100,000	1,100,000
繰越利益剰余金	16,098,918	18,204,076
利益剰余金合計	17,542,649	19,647,807
株主資本合計	19,698,918	21,804,076
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	35,129	14,256
評価・換算差額等合計	35,129	14,256
純資産合計	19,663,789	21,789,820
負債純資産合計	25,707,250	27,951,706

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	第39期	第40期
	(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業収益		
運用受託報酬	3,364,664	3,091,311
委託者報酬	24,069,333	27,285,403
その他営業収益	112,848	131,340
営業収益計	27,546,846	30,508,054
営業費用		
支払手数料	11,618,664	12,829,874
広告宣伝費	250,770	131,967
公告費	824	2,247
調査費		
調査費	1,159,953	1,103,744
委託調査費	3,031,399	3,541,508
委託計算費	126,495	122,453
営業雑経費		
通信費	29,827	29,616
印刷費	388,523	350,466
協会費	18,371	23,131
諸会費	5,711	3,166
その他	30,571	29,989
営業費用計	16,661,113	18,168,165
一般管理費		
給料		
役員報酬	208,730	197,010
給料・手当	2,738,220	2,831,165
賞与	34,776	44,371
退職金	814	844
福利厚生費	509,031	544,128
交際費	21,011	19,828
旅費交通費	142,945	151,573
租税公課	69,890	74,062

不動産賃借料	842,754	841,453
退職給付費用	194,442	206,629
固定資産減価償却費	91,811	96,356
賞与引当金繰入額	831,200	874,000
役員退職慰労引当金繰入額	39,130	38,080
役員賞与引当金繰入額	69,900	79,100
諸経費	255,110	255,488
一般管理費計	6,049,768	6,254,092
営業利益	4,835,964	6,085,796
営業外収益		
受取配当金	76,007	149,045
受取利息	6,368	3,732
その他	12,177	11,769
営業外収益計	94,553	164,547
営業外費用		
投資有価証券売却損	-	4,016
為替差損	11,583	2,424
その他	340	957
営業外費用計	11,923	7,398
経常利益	4,918,593	6,242,945
特別損失		
投資有価証券評価損	-	50,687
その他	340	5,375
特別損失計	340	56,063
税引前当期純利益	4,918,252	6,186,881
法人税、住民税及び事業税	2,240,224	2,653,180
法人税等調整額	150,601	4,043
法人税等合計	2,089,622	2,657,223
当期純利益	2,828,630	3,529,657

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	第39期	第40期
	(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,000,000	2,000,000
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	2,000,000	2,000,000
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	156,268	156,268
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	156,268	156,268
資本剰余金合計		
当期首残高	156,268	156,268
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	156,268	156,268
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	343,731	343,731
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	343,731	343,731
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	1,100,000	1,100,000
当期変動額		
当期変動額合計	-	-
当期末残高	1,100,000	1,100,000
繰越利益剰余金		

当期首残高	14,232,788	16,098,918
当期変動額		
剰余金の配当	962,500	1,424,500
当期純利益	2,828,630	3,529,657
当期変動額合計	1,866,130	2,105,157
当期末残高	16,098,918	18,204,076
利益剰余金合計		
当期首残高	15,676,519	17,542,649
当期変動額		
剰余金の配当	962,500	1,424,500
当期純利益	2,828,630	3,529,657
当期変動額合計	1,866,130	2,105,157
当期末残高	17,542,649	19,647,807
株主資本合計		
当期首残高	17,832,788	19,698,918
当期変動額		
剰余金の配当	962,500	1,424,500
当期純利益	2,828,630	3,529,657
当期変動額合計	1,866,130	2,105,157
当期末残高	19,698,918	21,804,076
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	92,156	35,129
当期変動額		
株主資本以外の項目	57,026	20,873
の当期変動額（純額）		
当期変動額合計	57,026	20,873
当期末残高	35,129	14,256
評価・換算差額等合計		
当期首残高	92,156	35,129
当期変動額		
株主資本以外の項目	57,026	20,873
の当期変動額（純額）		
当期変動額合計	57,026	20,873

当期末残高	35,129	14,256
純資産合計		
当期首残高	17,740,631	19,663,789
当期変動額		
剰余金の配当	962,500	1,424,500
当期純利益	2,828,630	3,529,657
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）	57,026	20,873
当期変動額合計	1,923,157	2,126,030
当期末残高	19,663,789	21,789,820

[前へ](#) [次へ](#)

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 子会社株式及び関連会社株式

総平均法による原価法を採用しております。

(2) その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、総平均法により算定）を採用しております。

時価のないもの

総平均法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。但し、平成10年4月以降に取得した建物（建物附属設備は除く）については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 15～30年

器具備品 4～15年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支払に備えるため、将来の支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

(3) 役員賞与引当金

役員賞与の支払に備えるため、将来の支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、社内規定に基づく当事業年度末の要支給額を計上しております。これは、当社の退職金は、将来の昇給等による給付額の変動がなく、貢献度、能力及び実績に応じて、各事業年度ごとに各人別に勤務費用が確定するためです。

(5) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支払に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく当事業年度末の要支給額を計上しております。

4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

追加情報

当事業年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

注記事項

(貸借対照表関係)

第39期 (平成23年3月31日)		第40期 (平成24年3月31日)	
1.有形固定資産の減価償却累計額		1.有形固定資産の減価償却累計額	
建物	268,368千円	建物	315,276千円
器具備品	248,865千円	器具備品	273,481千円
リース資産	1,006千円	リース資産	3,712千円
2.保証債務		2.保証債務	
被保証者	従業員	被保証者	従業員
被保証債務の内容	住宅ローン	被保証債務の内容	住宅ローン
金額	23,314千円	金額	19,359千円

(損益計算書関係)

該当事項はありません。

(株主資本等変動計算書関係)

第39期(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

1.発行済株式に関する事項

(単位:千株)

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式	3,850	-	-	3,850
合計	3,850	-	-	3,850

2.自己株式に関する事項

該当事項はありません。

3.新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4.配当に関する事項

(1)配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成22年6月28日 定時株主総会	普通株式	962,500	250	平成22年3月31日	平成22年6月29日

(2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の 原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成23年6月30日 定時株主総会	普通株式	1,424,500	利益 剰余金	370	平成23年3月31日	平成23年6月30日

第40期（自平成23年4月1日至平成24年3月31日）

1. 発行済株式に関する事項

（単位：千株）

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式	3,850	-	-	3,850
合計	3,850	-	-	3,850

2. 自己株式に関する事項

該当事項はありません。

3. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成23年6月30日 定時株主総会	普通株式	1,424,500	370	平成23年3月31日	平成23年6月30日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの
平成24年6月29日開催の第40回定時株主総会において、次のとおり付議致します。

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の 原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成24年6月29日 定時株主総会	普通 株式	1,771,000	利益 剰余金	460	平成24年3月31日	平成24年6月29日

（リース取引関係）

リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

（借主側）

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

（単位：千円）

	第39期（平成23年3月31日）		
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額
器具備品	4,823	2,974	1,849
合計	4,823	2,974	1,849

（単位：千円）

	第40期（平成24年3月31日）		
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額
器具備品	4,823	3,939	884
合計	4,823	3,939	884

(2) 未経過リース料期末残高相当額

（単位：千円）

	第39期(平成23年3月31日)	第40期（平成24年3月31日）
1年内	1,007	961
1年超	961	-
合計	1,968	961

(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

（単位：千円）

	第39期 （自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）	第40期 （自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）
支払リース料	1,070	1,070
減価償却費相当額	964	964
支払利息相当額	104	62

(4) 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法

減価償却費相当額の算定方法

・リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

支払利息相当額の算定方法

・リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。

（金融商品関係）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資運用業及び投資助言・代理業などの資産運用事業を行っております。余裕資金は安全で流動性の高い金融資産で運用し、銀行からの借入や社債の発行はありません。

安全性の高い金融商品での短期的な運用の他に、自社ファンドの設定に自己資本を投入しております。

その自己設定投信は、事業推進目的で保有しており、設定、解約又は償還に関しては、社内規定に従っております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

主たる営業債権は、投資運用業等より発生する未収委託者報酬、未収運用受託報酬であります。

これらの債権は、全て1年以内の債権であり、そのほとんどがファンド財産の中から支払われるため、回収不能となるリスクは極めて軽微であります。

投資有価証券は、その大半が事業推進目的で設定した投資信託であり、価格変動リスク及び為替変動リスクに晒されております。

未払手数料は、投資信託の販売に係る支払手数料であります。また、未払費用は、投資信託の運用に係る再委託手数料であります。

これらの債務は、全て1年以内の債務であり、ファンド財産の中から支払われるため、支払期日に支払を実行出来なくなるリスクは極めて軽微であります。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理

当社は、社内規定に従って取引先を選定し、担当部門で取引先の状況を定期的にモニタリングし、財務状況等の悪化等による回収懸念の早期把握や軽減を図っております。

市場リスク（為替や金利等の変動リスク）の管理

当社は、投資有価証券の一部を除いて、資金決済のほとんどを自国通貨で行っているため、為替の変動リスクは極めて限定的であります。

投資有価証券のうち自己設定投信については、その残高及び損益状況等を定期的に経営会議に報告しております。

また、デリバティブ取引についても行っておりません。

資金調達に係る流動性リスク（支払期日に支払いを実行できなくなるリスク）の管理

当社は、適時に資金繰計画を作成・更新するとともに、社内規定に従って手元流動性を維持することにより、流動性リスクを管理しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表に含めておりません（注2）を参照ください。

第39期（平成23年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金・預金	13,597,002	13,597,002	-
(2) 未収委託者報酬	2,467,550	2,467,550	-
(3) 未収運用受託報酬	939,007	939,007	-
(4) 投資有価証券 その他有価証券	4,314,859	4,314,859	-
資産計	21,318,420	21,318,420	-
(1) 未払手数料	1,159,542	1,159,542	-
(2) 未払費用（*1）	725,141	725,141	-
負債計	1,884,684	1,884,684	-

（*1）未払費用のうち、金融商品で時価開示の対象となるものを表示しております。

第40期（平成24年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金・預金	15,886,867	15,886,867	-
(2) 未収委託者報酬	2,348,724	2,348,724	-
(3) 未収運用受託報酬	830,844	830,844	-
(4) 投資有価証券 その他有価証券	4,711,863	4,711,863	-
資産計	23,778,298	23,778,298	-
(1) 未払手数料	1,094,446	1,094,446	-
(2) 未払費用（*1）	823,266	823,266	-
負債計	1,917,712	1,917,712	-

（*1）未払費用のうち、金融商品で時価開示の対象となるものを表示しております。

（注1）金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

資産

（1）現金・預金、（2）未収委託者報酬、及び（3）未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（4）投資有価証券

投資信託であり、公表されている基準価額によっております。

また、保有目的ごとの有価証券に関する事項については、注記事項「有価証券関係」をご参照ください。

負債

（1）未払手数料、及び（2）未払費用

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（注2）時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

（単位：千円）

区分	第39期（平成23年3月31日）	第40期（平成24年3月31日）
(1) その他有価証券 非上場株式	291,423	238,335
(2) 子会社株式 非上場株式	1,169,774	1,169,774
(3) 長期差入保証金	743,455	741,014

これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから時価開示の対象としておりません。このため、（1）その他有価証券の非上場株式については
2.（4）投資有価証券には含めておりません。

(注3)金銭債権及び満期がある有価証券の決算日以後の償還予定額

第39期（平成23年3月31日）

（単位：千円）

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金・預金	13,597,002	-	-	-
未収委託者報酬	2,467,550	-	-	-
未収運用受託報酬	939,007	-	-	-
投資有価証券				
その他有価証券	-	1,084,621	2,001	-
合計	17,003,560	1,084,621	2,001	-

第40期（平成24年3月31日）

（単位：千円）

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金・預金	15,886,867	-	-	-
未収委託者報酬	2,348,724	-	-	-
未収運用受託報酬	830,844	-	-	-
投資有価証券				
その他有価証券	-	1,067,561	4,004	-
合計	19,066,435	1,067,561	4,004	-

(有価証券関係)

1. 子会社株式

第39期（平成23年3月31日）

子会社株式（貸借対照表計上額、関係会社株式 1,169,774千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

第40期（平成24年3月31日）

子会社株式（貸借対照表計上額、関係会社株式 1,169,774千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

2. その他有価証券

第39期（平成23年3月31日）

（単位：千円）

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの			
(1) 株式	-	-	-
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	933,950	915,000	18,950
小計	933,950	915,000	18,950
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの			
(1) 株式	-	-	-
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	3,380,909	3,459,000	78,091
小計	3,380,909	3,459,000	78,091
合計	4,314,859	4,374,000	59,140

(注) 非上場株式（貸借対照表計上額 291,423千円）については、市場価格がなく、時価を把握することが

極めて困難と認められることから、上表の「其他有価証券」には含めておりません。

第40期（平成24年3月31日）

（単位：千円）

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの			
(1) 株式	-	-	-
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	3,256,023	3,234,000	22,023
小計	3,256,023	3,234,000	22,023
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの			
(1) 株式	-	-	-
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	1,455,840	1,500,000	44,160
小計	1,455,840	1,500,000	44,160
合計	4,711,863	4,734,000	22,136

（注）非上場株式（貸借対照表計上額 238,335千円）については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「其他有価証券」には含めておりません。

なお、非上場株式のうち一部を当期において減損処理を行い、投資有価証券評価損50,687千円を計上しております。

3. 当事業年度中に売却した其他有価証券

第39期（平成23年3月31日）

（単位：千円）

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
その他	-	-	-

第40期（平成24年3月31日）

（単位：千円）

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
その他	23,383	-	4,016

（デリバティブ取引関係）

当社は、デリバティブ取引を全く利用しておりませんので、該当事項はありません。

（退職給付関係）

1. 採用している退職給付制度の概要

退職金規程に基づく退職一時金制度のほか、確定拠出年金制度を採用しております。

2. 退職給付債務に関する事項

（単位：千円）

区分	第39期（平成23年3月31日）	第40期（平成24年3月31日）
退職給付引当金	974,968	1,139,061

（注）退職給付債務の算定にあたり簡便法を採用しております。

3.退職給付費用に関する事項

(単位：千円)

区分	第39期（平成23年3月31日）	第40期（平成24年3月31日）
勤務費用	143,190	151,221
確定拠出年金掛金	51,252	55,408
合計	194,442	206,629

(注) 退職給付費用の算定にあたり簡便法を採用しております。

(税効果会計関係)

1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生 of 主な原因別の内訳

(繰延税金資産)

(単位：千円)

	第39期 (平成23年3月31日)	第40期 (平成24年3月31日)
(1) 流動資産		
未払事業税	122,775	111,121
賞与引当金	337,467	332,120
社会保険料	29,423	29,079
未払事業所税	5,234	5,098
その他	8,570	8,088
繰延税金資産合計	503,471	485,508
(2) 固定資産		
退職給付引当金	395,837	408,872
投資有価証券	40,700	53,733
ゴルフ会員権	38,408	32,333
役員退職慰労引当金	53,592	54,186
その他有価証券評価差額金	24,010	7,880
その他	72,409	72,699
繰延税金資産小計	624,958	629,709
評価性引当額	79,108	86,067
繰延税金資産合計	545,849	543,639
繰延税金資産の純額	1,049,320	1,029,147

2.法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

第39期 (平成23年3月31日) 第40期 (平成24年3月31日)

法定実効税率	-	40.6%
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目	-	0.7 "
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	-	1.0 "
過年度法人税等	-	0.8 "
評価性引当額	-	0.3 "
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	-	1.6 "
その他	-	0.1 "
税効果会計適用後の法人税等の負担率	-	42.9%

(注) 第39期は、法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。

3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産の金額の修正

経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律及び東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法が平成23年12月2日に公布されたことに伴い、当事業年度の繰延税金資産の計算において使用した法定実効税率は、前事業年度の40.6%から、回収又は支払が見込まれる期間が平成24年4月1日から平成27年3月31日までのものは38.0%、平成27年4月1日以降のものについては35.6%にそれぞれ変更しております。

その結果、繰延税金資産の金額が98,432千円減少し、当事業年度に計上された法人税等調整額が97,325千円、その他有価証券評価差額金が1,106千円、それぞれ増加しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社は、「投資・金融サービス業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

関連情報

第39期（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：千

円）

	投資信託委託業	投資一任業務	その他	合計
外部顧客よりの営業 収益	24,069,333	3,364,664	112,848	27,546,846

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

本邦の外部顧客よりの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客よりの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

第40期（自平成23年4月1日至平成24年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：千

円）

	投資信託委託業	投資一任業務	その他	合計
外部顧客よりの営業 収益	27,285,403	3,091,311	131,340	30,508,054

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

本邦の外部顧客よりの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客よりの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(関連当事者との取引)

第39期（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

兄弟会社等

属性	会社等の名称	住所	資本金 (億円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
						役員 の兼 任等	事業 上の 関係				
その他の関係会社の子会社	大和証券株式会社	東京都千代田区	1,000	証券業	-	-	当社投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払 1	3,310,157	未払手数料	486,916
その他の関係会社の子会社	株式会社三井住友銀行	東京都千代田区	17,709	銀行業	-	-	当社投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払 1	3,038,329	未払手数料	232,560

取引条件及び取引条件の決定方針等

1 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性格等を勘案し総合的に決定しております。

第40期（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

兄弟会社等

属性	会社等の名称	住所	資本金 (億円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
						役員の兼任等	事業上の関係				
その他の関係会社の子会社	大和証券株式会社	東京都千代田区	1,000	証券業	-	-	当社投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払 1	3,883,039	未払手数料	448,037
その他の関係会社の子会社	株式会社三井住友銀行	東京都千代田区	17,709	銀行業	-	-	当社投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払 1	2,570,671	未払手数料	193,755

取引条件及び取引条件の決定方針等

1 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性格等を勘案し総合的に決定しております。

(1株当たり情報)

	第39期 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	第40期 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
1株当たり純資産額	5,107円48銭	5,659円69銭
1株当たり当期純利益金額	734円71銭	916円79銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	第39期 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	第40期 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
当期純利益(千円)	2,828,630	3,529,657
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(千円)	2,828,630	3,529,657
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,850	3,850

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

[前へ](#) [次へ](#)

(1) 中間貸借対照表

(単位:千円)

		当中間会計期間末 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金		15,192,816
前払費用		127,188
未収委託者報酬		2,300,679
未収運用受託報酬		980,839
未収収益		20,326
繰延税金資産		279,666
その他		10,240
流動資産計		18,911,757
固定資産		
有形固定資産		
建物	1	205,546
器具備品	1	48,449
土地		710
リース資産	1	10,774
建設仮勘定		3,370
有形固定資産計		268,850
無形固定資産		341,414
投資その他の資産		
投資有価証券		5,015,785
関係会社株式		1,169,774
従業員長期貸付金		2,219
長期差入保証金		740,804
出資金		157,660
繰延税金資産		542,122
その他		2,060
貸倒引当金		70,650
投資その他の資産計		7,559,775
固定資産計		8,170,039
資産合計		27,081,797

負債の部

流動負債

リース債務		3,945
未払金		174,846
未払手数料		1,055,886
未払費用		1,088,368
未払法人税等		940,506
前受収益		79,824
賞与引当金		448,100
役員賞与引当金		36,500
その他	2	20,212
流動負債計		<u>3,848,190</u>

固定負債

リース債務		7,368
退職給付引当金		1,192,418
役員退職慰労引当金		128,995
固定負債計		<u>1,328,781</u>
負債合計		<u>5,176,971</u>

純資産の部

株主資本

資本金		2,000,000
資本剰余金		
資本準備金		156,268
資本剰余金合計		<u>156,268</u>
利益剰余金		
利益準備金		343,731
その他利益剰余金		
別途積立金		1,100,000
繰越利益剰余金		18,308,271
利益剰余金合計		<u>19,752,002</u>
株主資本合計		<u>21,908,271</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		3,445
評価・換算差額等合計		<u>3,445</u>

純資産合計	21,904,825
負債純資産合計	27,081,797

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

当中間会計期間
(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

営業収益		
委託者報酬		13,992,012
運用受託報酬		1,423,806
その他営業収益		46,715
営業収益計		15,462,534
営業費用		9,433,144
一般管理費	1	3,106,173
営業利益		2,923,216
営業外収益		
受取配当金		11,145
受取利息		1,788
投資有価証券売却益		10
雑収入		45
営業外収益計		12,989
営業外費用		
為替差損		3,126
営業外費用計		3,126
経常利益		2,933,078
特別利益		
投資有価証券売却益		42,767
特別利益計		42,767
特別損失		
固定資産除却損		7
特別損失計		7
税引前中間純利益		2,975,838
法人税、住民税及び事業税		899,261
法人税等調整額		201,382
法人税等合計		1,100,644
中間純利益		1,875,194

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位:千円)

当中間会計期間	
(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	
株主資本	
資本金	
当期首残高	2,000,000
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	-
当中間期末残高	2,000,000
資本剰余金	
資本準備金	
当期首残高	156,268
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	-
当中間期末残高	156,268
資本剰余金合計	
当期首残高	156,268
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	-
当中間期末残高	156,268
利益剰余金	
利益準備金	
当期首残高	343,731
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	-
当中間期末残高	343,731
その他利益剰余金	
別途積立金	
当期首残高	1,100,000
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	-
当中間期末残高	1,100,000
繰越利益剰余金	
当期首残高	18,204,076
当中間期変動額	
剰余金の配当	1,771,000
中間純利益	1,875,194
当中間期変動額合計	104,194
当中間期末残高	18,308,271
利益剰余金合計	
当期首残高	19,647,807
当中間期変動額	
剰余金の配当	1,771,000
中間純利益	1,875,194
当中間期変動額合計	104,194
当中間期末残高	19,752,002
株主資本合計	

当期首残高	21,804,076
当中間期変動額	
剰余金の配当	1,771,000
中間純利益	1,875,194
当中間期変動額合計	104,194
当中間期末残高	21,908,271
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	
当期首残高	14,256
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期	10,810
変動額（純額）	
当中間期変動額合計	10,810
当中間期末残高	3,445
評価・換算差額等合計	
当期首残高	14,256
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期	10,810
変動額（純額）	
当中間期変動額合計	10,810
当中間期末残高	3,445
純資産合計	
当期首残高	21,789,820
当中間期変動額	
剰余金の配当	1,771,000
中間純利益	1,875,194
株主資本以外の項目の当中間期	10,810
変動額（純額）	
当中間期変動額合計	115,005
当中間期末残高	21,904,825

重要な会計方針

	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>有価証券</p> <p>(1) 子会社株式 …総平均法による原価法</p> <p>(2) その他有価証券</p> <p>時価のあるもの…中間決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定）</p> <p>時価のないもの…総平均法による原価法</p>
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産（リース資産を除く）</p> <p>定率法を採用しております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <p>建物6年～30年、器具備品3年～16年</p> <p>(2) 無形固定資産（リース資産を除く）</p> <p>定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。</p> <p>(3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産</p> <p>リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p>
3. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金</p> <p>債権の貸倒れによる損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金</p> <p>従業員賞与の支払に備えるため、将来の支給見込額のうち当中間会計期間の負担額を計上しております。</p> <p>(3) 役員賞与引当金</p> <p>役員賞与の支払に備えるため、当事業年度における支給見込額の当中間会計期間の負担額を計上しております。</p> <p>(4) 退職給付引当金</p> <p>従業員の退職給付に備えるため、社内規定に基づく当中間会計期間末の要支給額を計上しております。これは、当社の退職金は、将来の昇給等による給付額の変動がなく、貢献度、能力及び実績に応じて、各事業年度ごとに各人別に勤務費用が確定するためです。</p> <p>(5) 役員退職慰労引当金</p> <p>役員の退職慰労金の支払に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく当中間会計期間末の要支給額を計上しております。</p>
4. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>消費税等の会計処理</p> <p>消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。</p>

会計方針の変更等

当中間会計期間（平成24年9月30日）
<p>（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）</p> <p>当社は、法人税法の改正に伴い、当中間会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。</p> <p>これによる、当中間会計期間の損益に与える影響はありません。</p>

注記事項

(中間貸借対照表関係)

当中間会計期間（平成24年9月30日）	
1. 有形固定資産の減価償却累計額	626,081千円
2. 消費税等の取扱い	仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、金額的重要性が乏しいため、流動負債の「未払金」に含めて表示しております。
3. 保証債務	
被保証者	従業員
被保証債務の内容	住宅ローン
金額	17,360千円

(中間損益計算書関係)

当中間会計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）		
1. 減価償却実施額	有形固定資産	33,985千円
	無形固定資産	72,748千円

(中間株主資本等変動計算書関係)

当中間会計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）					
1. 発行済株式に関する事項					
株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当中間会計期間末	
普通株式（千株）	3,850	-	-	3,850	
2. 配当に関する事項					
配当金支払額					
決議	株式の種類	配当金の総額（千円）	1株当たり配当額（円）	基準日	効力発生日
平成24年6月29日 定時株主総会	普通株式	1,771,000	460	平成24年3月31日	平成24年6月29日

（リース取引関係）

当中間会計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）		
1. リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引 （借主側）		
（1）リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間会計期間末残高相当額		
	器具備品	合計
取得価額相当額	4,823千円	4,823千円
減価償却累計額相当額	4,421千円	4,421千円
中間会計期間末残高相当額	401千円	401千円
（2）未経過リース料中間会計期間末残高相当額		
1年以内	441千円	
1年超	- 千円	
合計	441千円	
（3）支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額		
支払リース料	535千円	
減価償却費相当額	482千円	
支払利息相当額	15千円	
（4）減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法		
減価償却費相当額の算定方法		
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。		
支払利息相当額の算定方法		
リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。		

（金融商品関係）

当中間会計期間（平成24年9月30日）

金融商品の時価等に関する事項

平成24年9月30日における中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれておりません。

（（注2）を参照ください。）

（単位：千円）

	中間貸借対照表計上額	時価	差額
（1）現金・預金	15,192,816	15,192,816	-
（2）未収委託者報酬	2,300,679	2,300,679	-
（3）未収運用受託報酬	980,839	980,839	-
（4）投資有価証券 その他有価証券	4,777,449	4,777,449	-
資産計	23,251,784	23,251,784	-
（1）未払手数料	1,055,886	1,055,886	-
（2）未払費用 1	884,863	884,863	-
負債計	1,940,749	1,940,749	-

（1）金融商品に該当するものを表示しております。

（注1）金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

資産

(1) 現金・預金、(2) 未収委託者報酬、及び(3) 未収運用受託報酬

これらはすべて短期で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(4) 投資有価証券

投資信託であり、公表されている基準価額によっております。

また、保有目的ごとの有価証券に関する事項については、注記事項「有価証券関係」をご参照ください。

負債

(1) 未払手数料及び(2) 未払費用

これらはすべて短期で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(注2)時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

区分	中間貸借対照表計上額
(1) その他有価証券 非上場株式	238,335
(2) 子会社株式 非上場株式	1,169,774
(3) 長期差入保証金	740,804

これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから時価開示の対象としておりません。

(有価証券関係)

当中間会計期間（平成24年9月30日）

1. 子会社株式

子会社株式（中間貸借対照表計上額 関係会社株式1,169,774千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

2. その他有価証券

(単位：千円)

区 分	中間貸借対照表計上額	取得原価	差額
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの 証券投資信託の受益証券	2,930,429	2,882,800	47,629
小計	2,930,429	2,882,800	47,629
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの 証券投資信託の受益証券	1,847,020	1,900,000	52,980
小計	1,847,020	1,900,000	52,980
合計	4,777,449	4,782,800	5,350

（デリバティブ取引関係）

当中間会計期間（平成24年9月30日）

デリバティブ取引を利用しておりませんので、該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

当中間会計期間（自 平成23年4月1日 至 平成24年9月30日）

当社は、「投資・金融サービス業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

関連情報

当中間会計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. サービスごとの情報

（単位：千円）

	投資信託委託業	投資一任業務	その他	合計
外部顧客からの営業収益	13,992,012	1,423,806	46,715	15,462,534

2. 地域ごとの情報

（1）営業収益

本邦の顧客からの営業収益が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため記載を省略しております。

（2）有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が中間貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、中間損益計算書の営業収益10%の以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当中間会計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当中間会計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

当中間会計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり中間純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
(1) 1株当たり純資産額	5,689円57銭
(算定上の基礎)	
純資産の部の合計額(千円)	21,904,825
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	-
普通株式に係る中間期末の純資産額(千円)	21,904,825
1株当たり純資産額の算定に用いられた中間期末の普通株式の数(千株)	3,850

項目	当中間会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
(2) 1株当たり中間純利益金額	487円06銭
(算定上の基礎)	
中間純利益金額(千円)	1,875,194
普通株式に帰属しない金額(千円)	-
普通株式に係る中間純利益金額(千円)	1,875,194
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,850

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式は存在しないため、記載しておりません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

[前へ](#) [次へ](#)

4 利害関係人との取引制限

委託会社は、「金融商品取引法」の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

(1)自己又はその取締役若しくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)

(2)運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)

(3)通常の見積りの条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等（委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下(4)および(5)において同じ。）又は子法人等（委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。）と有価証券の売買その他の取引又は金融デリバティブ取引を行うこと。

(4)委託会社の親法人等又は子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額若しくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。

(5)上記(3)および(4)に掲げるもののほか、委託会社の親法人等又は子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為

5 その他

(1)定款の変更、事業譲渡または事業譲受、出資の状況その他の重要事項

当社の定款の変更に関しては、株主総会の決議が必要です。

(2)訴訟事件その他重要事項

委託会社およびファンドに重要な影響を与えると予想される訴訟事件等は発生していません。

委託会社の営業年度は、毎年4月1日より翌年3月31日までとし、営業年度末に決算を行います。

[前へ](#)

第2【その他の関係法人の概況】

1 名称、資本金の額及び事業の内容

原届出書の内容は下記事項の内容に訂正されます。

(1) 受託会社

名称	資本金の額（百万円） 平成24年9月末現在	事業の内容
三井住友信託銀行株式会社	342,037	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（兼営法）に基づき信託業務を営んでいます。

<参考：再信託受託会社（日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社）の概要>

- ・ 資本金：51,000百万円（平成24年9月末現在）
- ・ 事業の内容：銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。
- ・ 再信託の目的：原信託契約にかかる信託事務の一部（信託財産の管理）を原信託受託会社から再信託受託会社（日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社）へ委託するため、原信託財産の全てを再信託受託会社へ移管することを目的とします。

(2) 投資顧問会社

名称

T . ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッド
(T.Rowe Price International Ltd)

資本金の額

平成24年12月末現在：172百万米ドル（約16,842百万円）

（注）米ドルの円貨換算は、平成25年4月末現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=97.92円）によります。

事業の内容

同社（所在地：英国ロンドン）は、米国T . ロウ・プライス・グループの運用会社です。同グループの代表的な会社であるT . ロウ・プライス・アソシエイツ・インクは、1937年に設立された会社で、グローバルに資産運用業務を行っております。T . ロウ・プライス・アソシエイツ・インクの親会社であるT . ロウ・プライス・グループ・インクは、米国の上場会社であり、また、S & P 500インデックスの採用銘柄です。T . ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドは、T . ロウ・プライス・グループの運用技術および調査能力を活用することができます。

(3) 販売会社

名称	資本金の額（百万円） 平成24年9月末現在	事業の内容
大和証券株式会社	100,000	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

以上

独立監査人の監査報告書

平成25年4月19日

大和住銀投信投資顧問株式会社
取締役会 御中

有限責任あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 飯田 浩司 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 久野 佳樹 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているグローバル・ベスト・ファンドの平成24年9月11日から平成25年3月11日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、グローバル・ベスト・ファンドの平成25年3月11日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

大和住銀投信投資顧問株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. 財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれておりません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成24年6月15日

大和住銀投信投資顧問株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 飯田 浩司 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 久野 佳樹 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている大和住銀投信投資顧問株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの第40期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、大和住銀投信投資顧問株式会社の平成24年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

上記は、当社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

平成24年12月10日

大和住銀投信投資顧問株式会社
取締役会 御中

有限責任あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

飯田 浩司 印

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

久野 佳樹 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うための「委託会社等の経理状況」に掲げられている大和住銀投信投資顧問株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第41期事業年度の中間会計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、大和住銀投信投資顧問株式会社の平成24年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

上記は、当社が、独立監査人の中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

[前へ](#)